

第1回委員会における指摘事項とその対応(案)

参考2

| 項目 | 指摘事項 | 対応 |
|---------------------------|--|---|
| 福岡空港滑走路増設選定に至るこれまでの経緯について | ・戦略的環境アセスメントの関係もあるので、これまでに環境面で行ってきた検討内容を整理の上、検討記録を明らかにしておいていただきたい。(浅野委員) | 検討整理中(第3回委員会で報告予定) |
| 滑走路等の配置の検討について | ・増設滑走路の南側の末端に東側からアプローチする誘導路がないが、増設滑走路をできるだけ有効に使うことを考えると、ここに何とかスムーズに取りつくような方法がないか、いま一度検討していただきたい。(長谷川委員) | ・現地の状況を踏まえて3案を抽出し、各案のメリット、デメリットを整理のうえ、今後の方針を示した。(資料3 P3~5) |
| 航空需要予測の前提条件等について | ・現在の高速道路1,000円の影響で、短距離路線の休日需要が落ち込んでおり、今後無料化が全国的に実施されることになると、中距離路線以上でも国内線の航空需要は減少する可能性が大きいと思うので、高速道路無料化も需要予測に反映していただきたい。(定航協 遠藤様) | ・高速道路が無料化された場合の航空需要予測について、感度分析を行った。 ・なお、現時点では、無料化される区間や、渋滞の発生具合など、道路交通に関する前提条件の妥当性について検証することが困難なため、あくまで感度分析の1ケースとして取扱う。 |
| | ・福岡空港から仁川トランジットをしている旅客の現状と、羽田のハブ化構想による影響を確認する必要がある(浅野委員) | ・既存の統計資料から、国際旅客の流動量や乗り継ぎ空港などについての現状を把握した(別紙参照)。また、羽田の再国際化による福岡空港の航空需要に与える影響等について確認を行った。 |
| | ・予測の振れ幅の様々な要因をできるだけ考慮することが重要であり、考慮できない要因とされているものについても可能な限り感度分析を行っていただきたい。(兵藤委員) | ・感度分析として、運賃の変動、為替の変動、高速道路無料化などが航空需要に与える影響についての検討を行った。 |
| | ・中国経済の発展に伴う需要増加が見込まれるため、中国路線についてはもっとディスティネーションが増えるケースについて感度分析を行っていただきたい。(長谷川委員) | ・比較的高い経済成長を見込んで「上位ケース」において、福岡空港での就航実績や他空港での就航路線を参考に、中国吉林、中国西部、マレーシア、インドネシア方面への路線を前提条件として設定した。 ・また、上位ケースの設定路線に加え、中国沿岸部やハワイ、オセアニアなど他空港で就航している路線や過去福岡空港で就航実績のある国際路線を新たに設定した場合の感度分析を行った。 |

日本発着の仁川空港トランジットの現状および福岡空港を利用する国際旅客の乗り継ぎ空港の現状

■国内空港 ⇄ 仁川空港 ⇄ 海外の旅客流動(2007年)

| | 旅客数(推計値) | 割合 |
|----------------------|--------------|--------|
| 福岡空港 ⇄ 仁川空港 ⇄ 海外 | 6.2 万人/年 | 14.9% |
| 成田空港 ⇄ 仁川空港 ⇄ 海外 | 13.0 万人/年 | 31.1% |
| 関西空港 ⇄ 仁川空港 ⇄ 海外 | 10.8 万人/年 | 25.8% |
| 中部空港 ⇄ 仁川空港 ⇄ 海外 | 5.4 万人/年 | 12.9% |
| 他の国内18空港 ⇄ 仁川空港 ⇄ 海外 | 6.4 万人/年 | 15.2% |
| 合計 国内空港 ⇄ 仁川空港 ⇄ 海外 | 41.8 万人/年 | 100.0% |
| 【参考】仁川空港の旅客数(2007年) | 3,122.8 万人/年 | |

※ 2007年国際航空旅客動態調査による出国ベースの値を2倍して出入国ベースに換算した推計値

・ 仁川空港の全旅客数に占める、日本の空港 ⇄ 仁川空港 ⇄ 海外の乗り継ぎ旅客の割合は約3% ($41.8 \times 2 \div 3,122.8 = 2.7\%$)。

■福岡空港 ⇄ (乗り継ぎ空港) ⇄ 海外の旅客流動比率(2007年)

| | 割合 |
|---------------------------|--------|
| 福岡空港 ⇄ (乗り継ぎなし) ⇄ 海外 | 73.4% |
| 福岡空港 ⇄ 仁川以外の海外空港 ⇄ 海外 | 8.8% |
| 福岡空港 ⇄ 仁川空港 ⇄ 海外 | 2.4% |
| (小計 福岡空港 ⇄ 海外空港乗り継ぎ ⇄ 海外) | 11.2% |
| 福岡空港 ⇄ 海外 | 84.5% |
| 福岡空港 ⇄ 羽田空港 ⇄ 海外 | 0.0% |
| 福岡空港 ⇄ 羽田空港⇄成田空港 ⇄ 海外 | 1.2% |
| 福岡空港 ⇄ 成田空港 ⇄ 海外 | 8.2% |
| 福岡空港 ⇄ 関西空港 ⇄ 海外 | 3.8% |
| 福岡空港 ⇄ 中部空港 ⇄ 海外 | 2.2% |
| 福岡空港 ⇄ 他の国内空港 ⇄ 海外 | 0.0% |
| (小計 福岡空港 ⇄ 国内空港乗り継ぎ ⇄ 海外) | 15.5% |
| 合計 国内空港経由を含む福岡空港の国際旅客 | 100.0% |

※ 2007年国際航空旅客動態調査より

・ 福岡空港 ⇄ 海外の全旅客数に占める、仁川空港乗り継ぎ旅客の割合は約2%。
 一方、国内空港乗り継ぎは約16%であり、仁川空港乗り継ぎは、成田空港や関西空港よりも少ない。